

平成30年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	亥鼻公園集会所
条例上の設置目的	都市公園法に基づく都市公園施設
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	本施設は、千葉市発祥の地として設置された歴史公園内にあり、本市や日本の歴史・風土への理解を深める文化活動の場として機能するとともに、周辺エリアの活性化や市内観光の振興に寄与する。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	・市民の文化、コミュニティ活動等の場を幅広く提供すること。 ・市内の観光拠点の一つとして広く周知を図り、周辺公共施設等と連携し、亥鼻山への来場者が憩える場を提供すること。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入による市民サービスの向上により、さらに多くの市民に利用してもらう効果を見込んでいます。
成果指標※	① 施設利用者数
数値目標※	① 2,600人/年 以上
所管課	都市局公園緑地部公園管理課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	株式会社 塚原緑地研究所
構成団体 (共同事業体の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉市美浜区真砂三丁目3番7号
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日(5年)
選定方法	公募
非公募理由	
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	H30年度実績	達成率※
施設利用者数	2,600人/年 以上	3,533	135.8%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指 標	H30年度実績
選定時は未設定	

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目	H30年度	【参考】 H29年度	計画実績差異・要因分析		
			差異	主な要因	
指定管理料	実績	8,591	8,750	実績－計画	0
	計画	8,591	8,750	計画－提案	△ 159
	提案	8,750	8,750		
利用料金収入	実績	649	612	実績－計画	69
	計画	580	570	計画－提案	0
	提案	580	570		
その他収入	実績	0	0	実績－計画	0
	計画	0	0	計画－提案	0
	提案	0	0		
合計	実績	9,240	9,362	実績－計画	69
	計画	9,171	9,320	計画－提案	△ 159
	提案	9,330	9,320		

イ 支出

(単位：千円)

費目	H30年度	【参考】 H29年度	計画実績差異・要因分析		
			差異	主な要因	
人件費	実績	5,198	5,389	実績－計画	△ 152
	計画	5,350	5,419	計画－提案	△ 125
	提案	5,475	5,419		
事務費	実績	2,982	3,178	実績－計画	△ 150
	計画	3,132	3,208	計画－提案	△ 71
	提案	3,203	3,208		
管理費	実績	587	575	実績－計画	△ 60
	計画	647	651	計画－提案	15
	提案	632	651		
委託費	実績	0	0	実績－計画	0
	計画	0	0	計画－提案	0
	提案	0	0		
その他事業費	実績	42	42	実績－計画	0
	計画	42	42	計画－提案	22
	提案	20	42		
本社費・共通費	実績	0	0	実績－計画	0
	計画	0	0	計画－提案	0
	提案	0	0		
合計	実績	8,809	9,184	実績－計画	△ 362
	計画	9,171	9,320	計画－提案	△ 159
	提案	9,330	9,320		

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		H30年度	【参考】 H29年度
自主事業収入	実績	7,985	10,099
その他収入	実績		0
合計	実績	7,985	10,099

イ 支出

(単位：千円)

費目		H30年度	【参考】 H29年度
人件費	実績	2,499	3,018
事務費	実績	319	395
管理費	実績	0	0
委託費	実績	0	0
使用料	実績	312	255
事業費	実績	4,751	6,145
利用料金	実績		0
その他事業費	実績		0
本社費・共通費	実績		0
合計	実績	7,881	9,813

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		H30年度	【参考】H29年度
必須業務	収入合計	9,240	9,362
	支出合計	8,809	9,184
	収支	431	178
自主事業	収入合計	7,985	10,099
	支出合計	7,881	9,813
	収支	104	286
総収入		17,225	19,461
総支出		16,690	18,997
収支		535	464
利益の還元額		0	0
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者 2,600 人の達成	A	135.8%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
 A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)
 B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)
 C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
 D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満
 E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	▲1.8%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
- B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
- (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- ：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	B	C	計画、提案どおりの運営業務を実施
市民の平等利用の確保			
関係法令等の遵守 リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力			
(1) 人的組織体制の充実	C	C	計画、提案どおりの運営業務を実施
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置 従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務	C	C	利用者アンケート等においても清掃、施設管理等において良い評価を得ている。
施設の保守管理 設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮			
(1) 幅広い施設利用の確保	C	C	近隣の他施設（郷土博物館等）と連携した活動を実施しており、利用促進にもつながっている。
開館時間・休館日			
利用料金設定・減免 利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実	B	C	計画、提案どおりの運営業務を実施
利用者への支援 利用者意見聴取・自己モニタリング			
(3) 施設における事業の実施	B	C	施設の特性を生かした事業を実施しており、収入も伸びている。
施設の事業の効果的な実施 自主事業の効果的な実施			
4 その他			
市内業者の育成 市内雇用への配慮 障害者雇用の確保 施設職員の雇用の安定化への配慮	C	C	計画、提案どおりの運営業務を実施

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 都市局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
本施設専用の駐車場がないため、駐車場の利用に関し、引き続き、指定管理者と市で協力して、周辺施設等との調整をお願いしたい。	平成29年度	隣接する郷土博物館の駐車場が利用できるよう調整済み。
本施設のビジョン、ミッションにある周辺エリアの活性化や亥鼻山への来場者が憩える場の提供等のため、周辺エリアにおける各種団体等と連携するための枠組みを検討されたい。	平成29年度	市関係課で協議中。

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	<p><集会所利用者アンケート> (調査方法) 集会所利用者とその都度用紙を配付し、回収 (回答者数・調査対象) 171人・亥鼻集会所の利用者 (質問項目)</p>
	回答者数	<p>利用人数、利用頻度、住まい、利用目的、施設(備品)状況、清掃状況、売店の品揃え、従業員の対応、自由記載欄 <庭園文化講座アンケート(自主事業)> (調査方法) 講座参加者に資料とともに配付し、終了時に回収 (回答者数・調査対象) 48人・庭園文化講座の参加者 (質問項目)</p>
	質問項目	<p>性別、年齢、住まい、文化講座を知ったきっかけ、講座への参加状況、当日の講座について</p>
結果	<p><集会所利用者アンケート></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用人数については、5名以下が82%と大半を占めていた。 ・利用頻度は、リピーターが69%、6回以上利用している者が21%であった。 ・利用者の住まいは、千葉県外が60%、次いで千葉県内が26%、市内は14%と、利用者の多くが千葉県外にお住まいの方である。 ・利用目的については、写真撮影が94%を占め、その他茶会、会合等の用途で利用されている。 ・施設(備品)、清掃、従業員の対応の状況については、「満足」「ほぼ満足」の割合が95%以上を占めており、良好な評価を得ている。 ・自由記載欄(一部抜粋) 「本日は素敵なお部屋を貸していただき、ありがとうございました。趣のある空間に過ごしやすい設備で、楽しいひと時が過ごせました! 囲炉裏が素敵ですね。」 「今回で2回目の利用になります。留学生もわたしたち(教員)も、とても楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。」 「らくがき帳が増えていて嬉しい。いつも親切にありがとうございます。」 「9時に到着したら、すでに冷房がONになっていたのもとても嬉しかったです。ご飯も50円引きで感動しました。」 「いつも利用させていただきありがとうございます。撮影でのロケーションはもちろんですが、ここに来させていただくたびに甘味が楽しみでもあります。何を食べてもおいしいのでつつい悩んでしまうのですが、また、ぜひ利用させていただきたいと思います。」 「お城をバックに撮影や縁側で撮れて、とても満足です。楽しかったです。ぜひまた利用させてください。おうどんもおいしかったです。」 <p><庭園文化講座アンケート(自主事業)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者は、女性が60%を占め、参加者の年齢は、60歳以上が50%以上を占めている。 ・参加者の住まいは、市内が79%を占めており、集会所の利用者とは違う傾向が出ている。 ・講座への参加状況は、「はじめて」と「2~4回目」の参加者がともに約42%で大半を占めている。 ・当日の講座の状況については、おおむね好評を得ている。 ・庭園文化参加者からの主な感想(一部抜粋) 「いつも楽しい講座を考えていただきありがとうございます。仕事をしているので、時々しか伺えませんが、また絶対に参加します。」 「ひとときの癒しの時間です。豊富な知識がとても面白い話になって、十分楽しめました。」 	

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
駐車場があると嬉しいです。	隣接する郷土博物館の駐車場が利用できるよう調整済み。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	B	所見	<p>施設の管理は安全優先で定期点検を計画通り実施した。</p> <p>自主事業の庭園文化講座は参加者から良い評価を得ているので、継続実施した。</p> <p>3月から4月は桜まつりで多くの方々が訪れるので、いのはな亭と郷土資料館と連携して千葉の歴史・文化のPRに努めた。</p> <p>お客様への対応は誠実に心からもてなすとの認識を徹底した結果、多くの方々から満足との声が寄せられた。</p> <p>庭園の管理については、美観を損なわないように、清掃・低木剪定・草取りなどを行い管理に努めた。</p>
----------	---	----	---

(2) 市による評価

総括 評価	B	所見	<p>成果指標である利用者数については、増加が著しかった前年度と同水準を保っており、従業員の対応、清掃や施設への満足度について好評を得ている。</p> <p>アンケートや接客の場面を活用して把握した利用者ニーズを運営に反映させていることがリピーターが多いことに表れていると考えられ、良好な管理運営がなされているものと評価できる。</p> <p>自主事業では、庭園文化講座の開催、近隣施設との連携としての桜まつり及び秋祭りへの参加を継続している。施設の特性を生かした事業を実施して多くの方に来場いただけたことから、優れた管理運営が行われたと評価できる。</p>
----------	---	----	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 都市局指定管理者選定評価委員会の意見

(ア) 指定管理者による自己評価、市による評価のとおり良好な管理運営が行われていると認められる。利用者アンケートにおける満足度調査の結果も非常に高く、また、集会所利用者への細かいニーズにも積極的に対応しており、今後も継続して、より良い施設となるよう管理運営を行っていただきたい。

(イ) 成果指標としている施設利用者数の計上方法を明確にし、成果指標が意味をなさないことがないように、市と指定管理者とでしっかり対応していただきたい。また、併せて、その施設利用者数を利用目的ごとにするなど今後の検討材料となるような計上方法を検討していただきたい。